



ありがとう、小峰へき地保育所!

昭和38年に開所し56年間で559人を送り出した小峰へき地保育所の卒園式と閉所式が3月15日に開催されました。



これまでの卒園者や地域住民の方などを招待し、思い出をみんなで振り返りながら開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で卒園児と保護者、職員での規模を縮小しての開催となりました。

園児たちは保育所での思い出やへき地保育所の歌を涙みながらも一生懸命発表しました。保護者が作成した思い出の写真や動画の上映も行われました。閉所記念碑の序幕を行い、色とりどりの風船に新しい門出への想いを託し、園庭から大空へ飛ばしました。

無事故・無違反チャレンジ102!

2月20日に山都警察署において「無事故・無違反チャレンジ102」の達成者へSDカード交付式と副賞の抽選会、交通安全にちなんだ参加チームのチーム名の「ねーみんぐ賞」の受賞作品の発表が行われました。

「無事故・無違反チャレンジ」は毎年3人1組でチームを組み、「秋の全国交通安全運動」期間である102日間、チーム全員が無事故・無違反を達成したチーム全員にSDカードと、抽選で副賞(商品券3万円分など)が贈られる取り組みです。

今年は114チーム342名の方が参加し、無事故無違反達成率はチームで93.9%、個人では97.7%でした。ねーみんぐ賞は「紅葉マークに思いやり隊」(協信工業)、「笑顔でゆずる隊」(三栄開発)など10作品が選ばれました。



長崎おもてなし倶楽部に感謝状が贈呈されました



問合せ先 環境水道課 ☎ 72-4002

使用済みスチール缶の資源化活動等を行っているスチール缶リサイクル協会から、蘇陽地区の長崎おもてなし倶楽部へ感謝状を贈呈されました。

長崎おもてなし倶楽部は、山都町資源ごみ集団回収助成事業を活用され、地域一体となつてごみの減量化に取り組んでおられます。

資源ごみ集団回収助成事業とは、町内の自治振興区・子ども会・スポーツクラブなどの非営利団体が、家庭から出る資源物を集めるリサイクル活動です。町から回収量に応じて助成金を交付しており、団体内でのさまざまな活動にお役立ていただけます。詳しくは左記までお問い合わせください。

第46回郡市対抗熊日駅伝大会

2月9日、天草市から熊本市までの14区間106.5kmをコースとする第46回郡市対抗熊日駅伝大会が開催されました。山都町からは11名の選手が上益城郡の代表として選出され、大会当日は7名の選手が出走しました。11区の村上直弥選手(矢部中3年)が区間新記録での区間賞を獲得するなど、選手それぞれが自らの持ち味を精一杯発揮し、チームの6位入賞に大きく貢献されました。次年度以降も上益城郡チームの更なる躍進が期待されます。

上段左から八田コーチ(高月)・藤永選手(矢部高)・佐藤選手(蘇陽中)・藤本選手(蘇陽中)・飯星選手(矢部高)・村山監督(麻山)・仁田水選手(矢部高)・後藤選手(熊工高)・船井理事(町陸協)・工藤課長(生涯学習課)
下段左から山崎選手(御所出身)・藤本選手(菅尾)・渡邊会長(町陸協)・梅田町長・井手教育長・後藤選手(蘇陽中)・森崎選手(矢部中)・村上選手(矢部中)



第37回熊日郡市対抗女子駅伝
上益城郡選手団結団式



第37回熊日郡市対抗女子駅伝大会

1月26日、第37回熊日郡市対抗女子駅伝大会が開催されました。山都町からは、4名の選手が選出され、大会当日は2名の選手が出走し、上益城郡の代表として懸命に走りました。昨年よりも2位順位を上げた16位で躍進賞を獲得しました。上益城郡チームは中学生を中心とした若いチームであり、次年度以降も素晴らしい活躍が期待されます。

上段左から工藤課長(生涯学習課)・渡邊会長(町陸協)
下段左から木村選手(御所出身)・阪本選手(矢部中)・梅田町長・橋本選手(矢部中)・松岡コーチ(御所出身)
※他に結団式には出席出来ませんが、枝尾選手(尾野尻出身)が出走しました。

自衛隊入隊者を激励

3月17日に役場2階応接室で、山都町自衛隊入隊予定者激励式を開催しました。

今年度は矢部地区から宮崎有希子さん、宮崎友里さん、清和地区から藤河 暉さん、大塚世成さん、渡邊愛斗さん、蘇陽地区から二宮水菜さんの6名が自衛隊へ入隊される予定です。(大塚さんは当日欠席です)

激励式では、梅田町長からこれから自衛官としての一歩を踏みだす入隊予定者へ「国の平和と国民の生活を守るという使命感をもって頑張ってください。」と激励の言葉が贈られました。6名の今後のご活躍をお祈りいたします。



熊本県少年柔道「形」大会優勝カップ寄贈

柔道の基本理念と柔道を学ぶ習慣を育むことを目的に毎年開催されている『熊本県少年柔道「形」大会』の優勝カップが、大会主管である熊本県少年柔道場連盟(会長 藤本勇二氏)に寄贈されました。

これは、本町出身の柔道家、山下泰裕さんがJOC会長、IOC委員に就任されたことを記念して、令和元年度第21回大会が本町で開催されることに併せて贈られたものです。

残念ながら第21回大会は新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、次回以降も本大会が山下泰裕さんのふるさと山都町で開催され、参加する柔道少年たちが大きく飛躍されることを祈念しています。



宝くじ助成事業で太鼓を整備しました

コミュニティ助成事業の一般コミュニティ助成事業により、火伏太鼓保存会の胴長3尺太鼓1台と胴長太鼓1尺4寸太鼓6台の修繕を実施しました。

本事業は、(一財)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として地域のコミュニティ活動の充実、強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的として実施されています。

今回の整備により火伏太鼓保存会の更なる活動の活性化が期待されます。

